

スキーマ アップグレード設定資料

ver.1.27-29

発行日	2022/06/30
最終改訂日	2023/05/15

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

改訂履歴

改訂日	改訂内容
2022/06/30	発行
2022/07/06	自社マスタのページレイアウトの項目配置変更の記述を修正
2022/07/07	管理項目マスタのページレイアウトの項目配置変更の記述を修正
2022/07/08	・マスタ移行(品目単価マスタ⇒単価マスタ) の記載を追加 ・債権奉行IF、債務奉行IF オブジェクトの選択リスト項目の翻訳に関する記述を追加
2022/07/15	・ver1.27からver1.27-29に修正 ・アップグレード手順 パッケージURLをver1.29に修正
2022/07/19	・アップグレード手順 パッケージURLをver1.29.1に修正
2022/07/20	・マスタ移行(品目単価マスタ⇒単価マスタ)の記述を修正 ・グローバル選択リスト値セット項目の削除に関する記述を追加
2022/07/26	ページレイアウトの項目配置変更に管理実績の測定結果について記述を追加
2022/09/13	ページレイアウトの項目配置変更の単価マスタのページレイアウト名を「単価マスタレイアウト」→「Price Layout」に変更
2023/05/15	ページレイアウトのアクション変更 の記載を追加

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の内容はスキーマ ver.1.29 時点のものです。

目次

改訂履歴	1
目次	2
1. アップグレード前のバージョン確認	3
2. アップグレード手順	4
3. 設定内容	7
3.1. 前提	7
3.2. グローバル選択リスト値セットの追加	8
3.2.1. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート	10
3.3. グローバル選択リスト値セット項目の削除	13
3.4. ページレイアウトの割り当て	15
3.5. ページレイアウトの項目配置変更	18
3.6. ページレイアウトのアクション変更	28
3.7. ページレイアウトのセクション名変更	30
3.8. オブジェクトの選択リスト項目の追加	32
3.9. オブジェクトの選択リスト項目の翻訳	34
3.10. マスタ移行(品目単価マスタ⇒単価マスタ)	36

1. アップグレード前のバージョン確認

アップグレード前に現在のスキーマバージョンの確認をしてください。設定するバージョンを把握するために必要です。

<手順>

- 1) 設定メニューより、ホーム >の「インストール済みパッケージ」をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「インストール済みパッケージ」と入力すると簡単に見つけられます。
- 2) [インストール済みパッケージ] ページが表示されます。パッケージ名[snps_um_schema] レコードの、バージョン番号 を確認してください。

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、タブ、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーション、タブ、オブジェクト単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの横にあるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、【アンインストール】をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、【ライセンスの管理】をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日
アンインストール	UMSalesManagement	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2021/10/11 21:21
アンインストール	UMGanttChart	Synapse Innovation Inc.	1.4	um_gantt	2022/03/11 10:47
アンインストール	UMWarehouseManagement	Synapse Innovation Inc.	1.1	snps_um	2022/02/21 14:54
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/02/21 14:23
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.1.2.1	snps_um	2021/10/11 21:19
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.1.3	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2021/10/11 21:14
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2021/10/11 21:14

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません

2. アップグレード手順

パッケージURL:

Schema ver1.29.1

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x0000048LHmAAM>

<手順>

- 1) 上記のパッケージURLにアクセスします。
- 2) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it is a login form with the following elements:

- Username field: Labeled "ユーザ名" with a link "12件の保存されたユーザ名" to the right.
- Password field: Labeled "パスワード".
- Login button: A blue button labeled "ログイン".
- Remember me checkbox: Labeled "ログイン情報を保存する" with a checked box.
- Forgot password link: Labeled "パスワードをお忘れですか?".
- Custom domain link: Labeled "カスタムドメインを使用".
- Footer: "カスタマーユーザではありませんか?" with a "無料トライアル" button.

- 3) アップグレード実行画面が表示されます。
※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- 「管理者のみのインストール」をクリックします。
- 下図のように「同意」チェックボックスがある場合はONにします。
- 「アップグレード」ボタンをクリックします。

 **アップグレード snps_um_schema**
コメント作成者 Synapse Innovation Inc.

i 以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。
インストール済み: ver 1.0.0 (1.0) 新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)

管理者のみのインストール **すべてのユーザーのインストール** **特定のプロファイルのインストール...**

! Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。

Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。

アップグレード キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

その他の詳細 コンポーネントを表示

- 4) アップグレード完了後、画面に [アップグレードが完了しました] とメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。
下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema		ver 1.15.0	1.15

- 5) [インストール済みパッケージ] ページが表示されます。インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	snps_um	2022/08/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	snps_um	2022/08/08 19:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	snps_um	2022/08/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2022/08/08 18:46	✓	0	73	129	不合格
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/08/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2022/08/08 18:53	✓	0	0	0	合格

3. 設定内容

スキーマの変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

3.1. 前提

- 3.1.1. アップグレード対象のUM製品のリリースノートのアップグレードがすべて完了してから実施ください。

各設定内容には設定対象の表を作成しており、対象のアプリケーションに●をつけています。
アップグレードしたUM製品に●がついている対象について設定してください。

例) 下記の場合はUM工程進捗をアップグレードした場合に設定してください。

アプリケーション		
工程 進捗	販売 購買	WMS
●	—	—

- 3.1.2. 下位バージョンから現在のバージョンまでの設定がすべて完了してから実施ください。

現在のバージョンの設定の前に、[アップグレード前のバージョン確認] で確認したバージョン(=下位バージョン)からアップグレード後のバージョン(=現在のバージョン)までの設定を行ってください。
設定内容は各バージョンの [スキーマアップグレード設定資料] の設定内容を参照してください。

(対象バージョン例)

下位バージョンが 1.0、現在のバージョンが 1.2 の場合は、ver1.1、ver1.2 の2バージョンの設定が必要です。

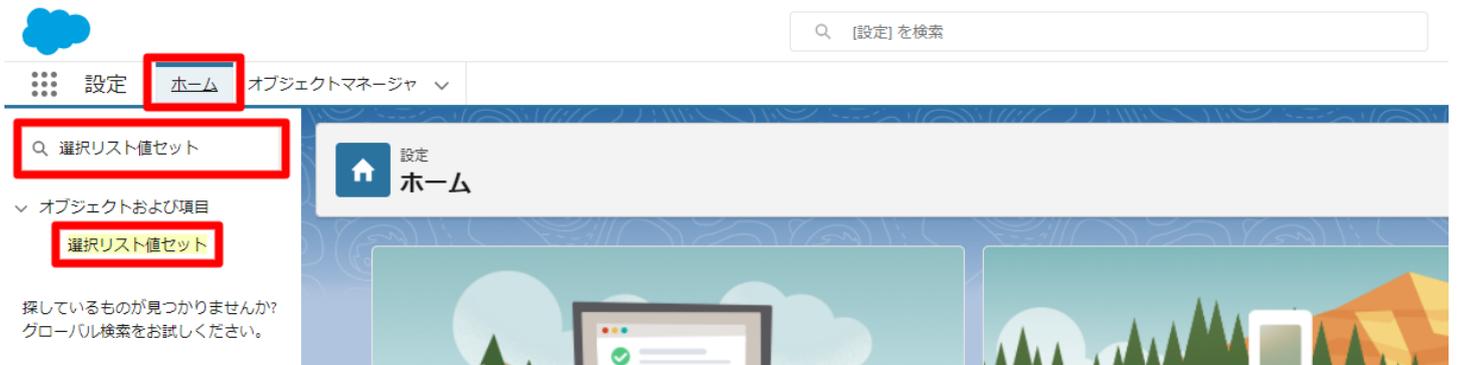
3.2. グローバル選択リスト値セットの追加

下記表のグローバル値セットに選択リスト値を追加します。

グローバル値セット 表示ラベル	選択リスト値	API 参照名
ProcessType	Note Payable	※API参照名の変更は不要
	Note Receivable	※API参照名の変更は不要

<手順> (例) Event Div ValueにLot Changeを追加

- 1) 設定メニューより、ホーム > の「選択リスト値セット」をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「選択リスト値セット」と入力すると簡単に見つかります。



- 2) [選択リスト値セット] ページが表示されます。[グローバル値セット] セクションの該当の表示ラベルをクリックします。
※索引をクリックすると簡単に見つかります。



- 3) [グローバル値セット(管理)] ページが表示されます。[値] セクションの「新規」ボタンをクリックします。

設定
選択リスト値セット

グローバル値セット (管理)

このグローバル値セットは管理されています。つまり、編集できるのは特定の権限のみです。詳細情報の表示

値 (1) | 無効な値 (1) | 項目の参照場所 (1)

グローバル値セットの詳細

▼ 情報

表示形式: Event Div Value
名前: EventDivValue
説明: Childem Requirement, Childem Consumption Actual Result, Inventory Checking, Inventory Movement, Manufacturing Results, Provide Actual Result, Ship In, Ship In Planned, Ship Out, Stock Adjustment, Warehousing Results, Work Management Results, Work Results, 子品目消費量, 子品目消費実績, 棚卸, 在庫移動, 製造実績, 支給実績, 入庫, 入庫予定, 出庫, 在庫調整, 倉入実績, 管理実績, 作業実績
名前空間プレフィックス: srpa_urn

使用される選択リスト値
有効および無効な選択リスト値: 14 (最大: 1,000)

値

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
編集 削除 無効化	Manufacturing Results	ManufacturingResults	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工程進捗システム管理ユーザ, 2021/12/14 16:08
編集 削除 無効化	Work Results	WorkResults	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工程進捗システム管理ユーザ, 2021/12/14 16:08
編集 削除 無効化	Work Management Results	WorkManagementResults	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工程進捗システム管理ユーザ, 2021/12/14 16:08
編集 削除 無効化	Warehousing Results	WarehousingResults	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工程進捗システム管理ユーザ, 2021/12/14 16:08
編集 削除 無効化	Childem Consumption Actual Result	ChildemConsumptionActualResult	<input type="checkbox"/>	自動的に割り当て済み	工程進捗システム管理ユーザ, 2021/12/14 16:08

- 4) [選択リスト値の追加] ページが表示されます。入力欄に追加する選択肢を入力し、「このグローバル値セットを使用するすべてのレコードタイプに新しい選択リスト値を追加します。」チェックボックスを ON にして、「保存」ボタンをクリックします。
※入力欄には複数の選択肢を一括入力することができます。改行して入力してください。

設定
選択リスト値セット

選択リスト値の追加
Event Div Value

以下の 1 つ以上の選択リスト値を追加します。値は 1 行につき 1 つ存在する必要があります。値のラベルと API 参照名の両方で使用されます。
値が、無効な値の API 参照名と一致する場合、その値は以前のラベルと共に再度有効になります。
値が、無効な値のラベルと一致し、API 参照名と一致しない場合、新しい値が作成されます。

Lot Change

このグローバル値セットを使用するすべてのレコードタイプに新しい選択リスト値を追加します。

保存 キャンセル

3.2.1. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート

本アップグレードでの翻訳ファイルバージョンは「Ver1.27-29」となります。

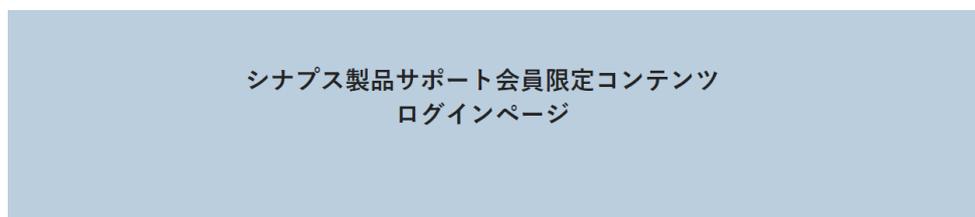
<差分の翻訳ファイルの適用手順>

※ [[グローバル選択リスト値の追加](#)]を事前に行ってください。

- 1) シナプスイノベーションのHPの [シナプス製品サポートページ] を開きます。

<https://www.synapse-i.jp/support/snps>

- 2) [シナプス製品サポート会員限定コンテンツはこちら] の「ログインページへ」ボタンをクリックし、ログインしてください。



既存ユーザのログイン

ユーザー名またはメールアドレス

パスワード

ログイン状態を保存する

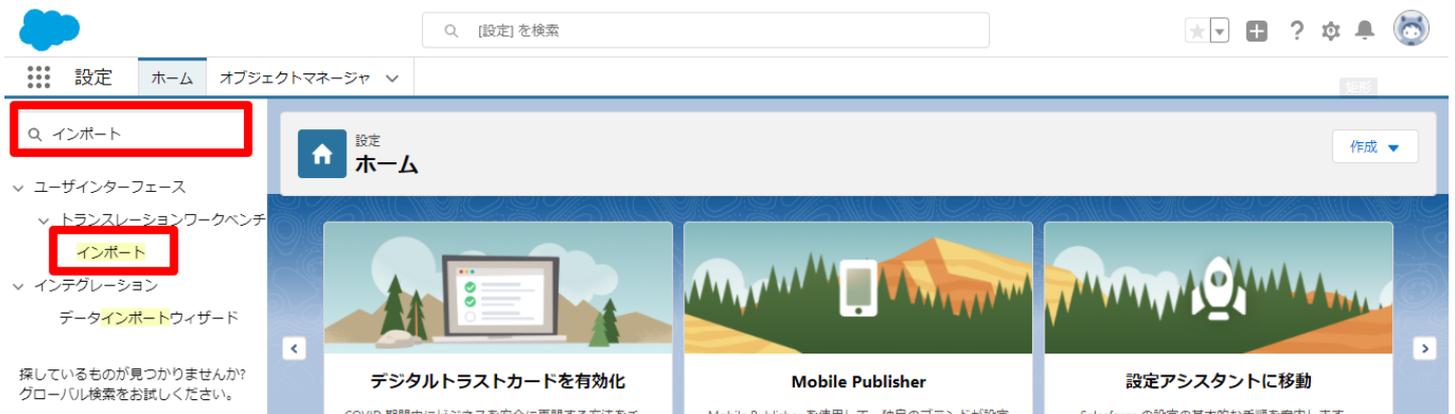
[ログイン後こちらをクリックしてください \(ページが遷移します\)](#)

3) 「フォーマットページへ」ボタンをクリックします。



4) 必要なアップグレード用翻訳ファイルをダウンロードしてください。

5) 適用する環境の設定メニューより、ホーム > の「インポート」をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「インポート」と入力すると簡単に見つけられます。



- 6) [インポート] ページが表示されます。「ファイルを選択」ボタンをクリックして起動する画面に 手順 4)でダウンロードしたファイルを選択し、「インポート」ボタンをクリックします。

インポートを開始する前に、次の手順を実行します。

1. 目的の言語ごとに個別のファイルを作成し、キーと翻訳のみを含めます。
2. この翻訳のインポートの言語を指定します。有効な言語コードを使用してください。
 - .xlfファイルでは、fileタグの target-language 属性を使用します。たとえば、<file original="Salesforce" source-language="en_US" target-language="en_US" translation-type="metadata" datatype="xml">です。
 - stfファイルでは、言語コードを更新します。たとえば、「Language code: es」です。
3. インポートする前に、インポートファイルを UTF-8 文字コードで保存します。

ステップ 2. ファイルを ZIP で圧縮 (必須可)
複数言語ファイルをアップロードする場合は、より簡単にインポートできるようにすべてのファイルをまとめて zip できます。

ステップ 3. ファイルを選択してアップロード
zip または個別のファイル

ファイルを選択 選択されていません

ステップ 4. ファイルのインポート

インポート

- 7) インポート完了のメールが届くことを確認してください。メールの件名が「翻訳のインポートに失敗しました」の場合は、お手数ですが、下記のいずれかを何度かお試しください。
- ・再度、手順 6) を実行する。
 - ・1度ログアウトし、再度ログインの上、手順 6) を実行する。

OBZo0000000KyjG Sandbox: 翻訳のインポート完了 外部 Salesforce x

翻訳のインポート < >

To 自分

10月19日(火) 23:27 (3日前) ☆ ← ⋮

英語 > 日本語 > メッセージを翻訳 次の言語で無効にする: 英語 x

インポートのために 2021/10/19 23:27:26 JST に送信された picklistValue.stf 翻訳ファイルが完了しました。
以下のファイルのインポートに成功しました。 picklistValue.stf

よろしく申し上げます。
Salesforce トランスレーションワークベンチ

あなたは [redacted] で [redacted] として登録されています。
質問がある場合や、サポートが必要な場合は、[Salesforce カスタマーサポート](#)にお問い合わせください。

返信 転送

- 3) [グローバル値セット(管理)] ページが表示されます。[値]セクションで削除する項目の「削除」リンクをクリックします。画面上部に確認メッセージが表示されますので「OK」ボタンをクリックします。

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
編集 削除 無効化	Cash	Cash	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/05/01 18:42
編集 削除 無効化	Transfer	Transfer	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/05/01 18:42
編集 削除 無効化	Advance Payment	AdvancePayment	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/05/01 18:42
編集 削除 無効化	Advance Delivery	AdvanceDelivery	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/05/01 18:42
編集 削除 無効化	Bills Receivable	BillsReceivable	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/05/01 18:42
編集 削除 無効化	Bills Payable	BillsPayable	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/05/01 18:42
編集 削除 無効化	Due Date Settlement	DueDateSettlement	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/05/01 18:42
編集 削除 無効化	Etc.	Etc	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/05/01 18:42
編集 削除 無効化	Note Payable	NotePayable	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/07/08 14:27
編集 削除 無効化	Note Receivable	NoteReceivable	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	UM販売管理_管理者, 2022/07/08 14:00

- 4) 値「BillsReceivable」を選択リストから削除... 「レコードの値を空白値に置換」を選択して「OK」ボタンをクリックします。

3.4. ページレイアウトの割り当て

下記表のオブジェクトにページレイアウトを割り当てます。

オブジェクト	ページレイアウト	アプリケーション		
		工程 進捗	販売 購買	WMS
管理項目 マスタ	レコードタイプ: Calculation UMPROCESS_CalculationControlLayout	●	—	—
管理オーダー	レコードタイプ: Calculation UMPROCESS_CalculationControlLayout	●	—	—
管理実績	レコードタイプ: Calculation UMPROCESS_CalculationControlLayout	●	—	—
受取手形	UM販売管理 Note Receivableレイアウト	—	●	—
債権期日決済	UM販売管理 AR Due Date Settlementレイアウト	—	●	—
支払手形	UM販売管理 Note Payableレイアウト	—	●	—
債務期日決済	UM販売管理 AP Due Date Settlementレイアウト	—	●	—

<手順> (例) 生産計画

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。

The screenshot shows the 'Object Manager' interface. At the top, there is a search bar with the text '[設定] を検索'. Below it, the navigation menu includes '設定', 'ホーム', and 'オブジェクトマネージャ' (highlighted with a red box). The main content area is titled '設定 オブジェクトマネージャ' and contains a search bar with '生産計画' (highlighted with a red box) and buttons for 'スキーマビルダー' and '作成'. Below the search bar is a table with columns: '表示ラベル', 'API 参照名', '種別', '説明', '最終更新', and 'リリース済み'. The first row of the table has '生産計画' in the '表示ラベル' column (highlighted with a red box), 'snps_um_ProdPlan_c' in the 'API 参照名' column, 'カスタムオブジェクト' in the '種別' column, and '2022/02/24' in the '最終更新' column.

- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウトの割り当て」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ
生産計画

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびア

ページレイアウト
2件の項目 (ページレイアウト名順)

クイック検索 新規 **ページレイアウトの割り当て**

ページレイアウト名	作成者	更新者
Prdoduction Planレイアウト	工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2021/12/14 16:08	工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2021/12/14 16:13
UMPROCESS_PrductionPlanLayout	工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/02/24 19:43	工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/02/24 22:30

3) [レイアウトの割り当て] ページが表示されます。「割り当ての編集」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ
生産計画

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびア
クション
コンパクトレイアウト
項目セット
オブジェクト制限
レコードタイプ

レイアウトの割り当て
生産計画
< 拡張オブジェクトを見る 生産計画
このページのヘルプ

以下のテーブルは、プロファイルごとに割り当てられたページレイアウトを表示しています。

割り当ての編集

プロファイル	ページレイアウト
Chatter External User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Chatter Free User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Chatter Moderator User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Identity User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Minimum Access - Salesforce	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
UM工程進捗Platformユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
UM工程進捗ユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
システム管理者	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
ソリューション管理者	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
マーケティングユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
契約 管理者	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
機械 Platform ユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout

4) [ページレイアウトの割り当てを編集] ページが表示されます。割り当てるページレイアウトをクリックして選択します。

※ページレイアウト欄のタイトルをクリックするとすべての行を選択できます。

設定 > オブジェクトマネージャ
生産計画

ページレイアウトの割り当てを編集
生産計画

以下のテーブルは、プロフィールごとに割り当てられたページレイアウトを表示しています。Shift キーを押しながらクリックするか、クリックしてドラッグすると、範囲内に隣接するセルを選択できます。Ctrl キーを押しながらクリックすると、隣接しない複数のセルを選択できます。セルを選択後、ドロップダウンから新しいページレイアウトを選択してください。

保存 キャンセル

使用するページレイアウト: -- ページレイアウトの選択 -- 13 選択済み 0 変更

プロフィール	ページレイアウト
Chatter External User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Chatter Free User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Chatter Moderator User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Identity User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Minimum Access - Salesforce	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
UM工程進捗Platformユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
UM工程進捗ユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
システム管理者	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
ソリューション管理者	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
マーケティングユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout

5) 使用するページレイアウトから対象のページレイアウトをクリックして選択し、「保存」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ
生産計画

ページレイアウトの割り当てを編集
生産計画

以下のテーブルは、プロフィールごとに割り当てられたページレイアウトを表示しています。Shift キーを押しながらクリックするか、クリックしてドラッグすると、範囲内に隣接するセルを選択できます。Ctrl キーを押しながらクリックすると、隣接しない複数のセルを選択できます。セルを選択後、ドロップダウンから新しいページレイアウトを選択してください。

保存 キャンセル

使用するページレイアウト: UMPROCESS_PrductionPlanLayout 13 選択済み 13 変更

プロフィール	ページレイアウト
Chatter External User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Chatter Free User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Chatter Moderator User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Identity User	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
Minimum Access - Salesforce	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
UM工程進捗Platformユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
UM工程進捗ユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
システム管理者	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
ソリューション管理者	UMPROCESS_PrductionPlanLayout
マーケティングユーザ	UMPROCESS_PrductionPlanLayout

3.5. ページレイアウトの項目配置変更

下記表のオブジェクトの項目変更に伴い、割り当て済みページレイアウトに対して項目配置と設定変更をします。

カスタムLightningレコードページをご利用の場合はLightningレコードページにも追加対応が必要です。

追加項目の反映方法につきましては、システム管理者:UM工程進捗 ユーザーガイドの「Lightningレコードページの項目追加」を参照してください。

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
品目マスタ	<ul style="list-style-type: none"> 品目マスタレイアウト UMPROCESS_MaterialMasterLayout 	追加	雛形工程手配ヘッダ (Template Process Pattern)	●	●	●
工程手配ヘッダマスタ	工程パターンマスタレイアウト	追加	雛形フラグ(Template Flg)	●	—	—
	※雛形情報セクションに配置推奨	追加	雛形工程手配ヘッダ (Template Process Pattern)	●	—	—
		追加	雛形反映日時(Template Reflection Datetime)	●	—	—
工程手配明細マスタ	<ul style="list-style-type: none"> 工程マスタレイアウト UMPROCESS_ProcessMasterLayout 	追加	雛形工程手配明細 (Template Process)	●	—	—
	※雛形情報セクションに配置推奨	追加	雛形反映日時(Template Reflection Datetime)	●	—	—
	<ul style="list-style-type: none"> 工程マスタレイアウト UMPROCESS_ProcessMasterLayout 	追加	余裕時間(時)(Number Of Extra Hours)	●	—	—
		追加	単位リードタイム(時)(Unit Work Lead Time Hours)	●	—	—
		追加	次工程開始可能時間(時)(Next Process Start Can Hours)	●	—	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目	アプリケーション			
				工程進捗	販売購買	WMS	
管理項目マスタ	●工程管理マスタレイアウト ●UMPROCESS_SelectListControlLayout	追加	実績入力候補値 (Achievement Candidates)	●	—	—	
	●工程管理マスタレイアウト ●UMPROCESS_CalculationControlLayout	追加	計算式(Formula)	●	—	—	
		追加	式(Free Formula)	●	—	—	
	●工程管理マスタレイアウト ●UMPROCESS_NumberControlLayout ●UMPROCESS_CalculationControlLayout	追加	ユニークキー(Unique Key) ※項目が2つあるので注意 「名前: snps_um_UniqueKey2」を配置	●	—	—	
	●工程管理マスタレイアウト ●UMPROCESS_CheckBoxControlLayout ●UMPROCESS_NumberControlLayout ●UMPROCESS_SelectListControlLayout ●UMPROCESS_TextControlLayout ●UMPROCESS_CalculationControlLayout ※雛形情報セクションに配置推奨	追加	基準値上書き対象外フラグ (Standard Number Overwriting Excluded)	●	—	—	
		追加	雛形管理項目(Template Process Control)	●	—	—	
		追加	雛形反映日時(Template Reflection Datetime)	●	—	—	
	工程リソースマスタ	工程リソースマスタレイアウト ※雛形情報セクションに配置推奨	追加	雛形工程リソース (Template Process Resource)	●	—	—
			追加	雛形反映日時(Template Reflection Datetime)	●	—	—
	管理オーダー	●Work Controlling Order Layout ●UMPROCESS_SelectListControlLayout	追加	実績入力候補値 (AchievementCandidates)	●	—	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
	<ul style="list-style-type: none"> ●Work Controlling Order Layout ●UMPROCESS_CalculationControlLayout 		計算式(Formula)	●	—	—
管理実績	<ul style="list-style-type: none"> ●作業管理実績レイアウト ●UMPROCESS_CheckBoxControlLayout ●UMPROCESS_NumberControlLayout ●UMPROCESS_SelectListControlLayout ●UMPROCESS_TextControlLayout ●UMPROCESS_CalculationControlLayout 	追加	計算日時(Calculation DateTime)	●	—	—
	<ul style="list-style-type: none"> ●UMPROCESS_CalculationControlLayout 	追加	測定結果(Maintenance Result) ※項目が複数あるので注意「名前: snps_um_MaintenanceResultNum」を配置	●	—	—
受注見積	UM販売管理 Sales Order Estimateレイアウト	追加	出荷区分(Ship Division)	—	●	—
受注	UM販売管理 Sales Orderレイアウト	追加	出荷元拠点(Ship Base)	—	●	—
		追加	出荷区分(Ship Division)	—	●	—
		必須を解除	営業担当者(Sales User)	—	●	—
		必須を解除	営業部門(Sales Department)	—	●	—
出荷指図	UM販売管理 Ship Instructionレイアウト	追加	出荷元拠点(Ship Base)	—	●	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
		追加	出荷区分(Ship Division)	—	●	—
出荷実績	UM販売管理 Ship Resultsレイアウト	追加	出荷元拠点(Ship Base)	—	●	—
		追加	出荷区分(Ship Division)	—	●	—
売上	UM販売管理 Salesレイアウト	追加	出荷元拠点(Ship Base)	—	●	—
		追加	出荷区分(Ship Division)	—	●	—
請求	UM販売管理 Billレイアウト	追加	出荷元拠点(Ship Base)	—	●	—
		追加	出荷区分(Ship Division)	—	●	—
発注	UM販売管理 Purchase Orderレイアウト	追加	入荷先拠点(DeliveryBase)	—	●	—
入荷実績	UM販売管理 Receive Resultレイアウト	追加	入荷先拠点(DeliveryBase)	—	●	—
仕入	UM販売管理 Purchaseレイアウト	追加	入荷先拠点(DeliveryBase)	—	●	—
支払	UM販売管理 Paymentレイアウト	追加	入荷先拠点(DeliveryBase)	—	●	—
購買オーダー	UM販売管理 Purchase Order Requestレイアウト	追加	入荷先拠点(DeliveryBase)	—	●	—
購買見積	UM販売管理 Purchase Estimateレイアウト	追加	入荷先拠点(DeliveryBase)	—	●	—
自社マスタ	My Company Masterレイアウト	追加	買掛締日 (APCClosingDate2) * 項目が2つあるので注意 snps_um_APCClosingDate2を 配置	—	●	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
		削除	買掛締日 (APCClosingDate) * 項目が2つあるので注意 snps_um_APCClosingDateを 削除	—	●	—
		追加	売掛締日 (ARCClosingDate2) * 項目が2つあるので注意 snps_um_ARCClosingDate2を 配置	—	●	—
		削除	売掛締日 (ARCClosingDate) * 項目が2つあるので注意 snps_um_ARCClosingDateを 削除	—	●	—
BS科目設定	BS Account Setting Layout	追加	品目区分 (Quality Control Flag)	—	●	—
		追加	伝票区分 (Voucher Class)	—	●	—
PL科目設定	PL Account Setting Layout	追加	品目 (Item)	—	●	—
		追加	品目区分 (Quality Control Flag)	—	●	—
単価マスタ	Price Layout	必須化する	品目 (Item) 通貨 (Currency) 拠点 (Base) 単価区分 (Price Type) 適用開始日 (UseStartDate) 適用終了日 (UseEndDate) 単価 (Price)	—	●	—
会社設定マスタ	UM販売管理 Company Setting Masterレイアウト	追加	営業担当者 (Sales User)	—	●	—
		追加	営業部門 (Sales Department)	—	●	—

<手順> (例)品目マスタ

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。

設定 > オブジェクトマネージャ

検索 [設定] を検索

設定
オブジェクトマネージャ
2件の項目 (表示ラベル順)

検索 品目マスタ スキーマビルダー 作成

表示ラベル	API 参照名	種別	説明	最終更新	リリース済み
品目マスタ	snps_um_Item_c	カスタムオブジェクト		2021/12/14	✓
客先品目マスタ	snps_um_CustomerItem_c	カスタムオブジェクト		2021/12/14	✓

2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウトの割り当て」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ

設定 品目マスタ

検索 [設定] を検索

詳細

項目とリレーション

ページレイアウト

Lightning レコードページ

ボタン、リンク、およびアクション

ページレイアウト
2件の項目 (ページレイアウト名順)

クイック検索 新規 ページレイアウトの割り当て

ページレイアウト名	作成者	更新者
UMPROCESS_MaterialMasterLayout	工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/03/14 13:57	工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/03/14 13:57
品目マスタレイアウト	工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/03/14 13:30	工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/03/14 13:35

- 3) [レイアウトの割り当て] ページが表示されます。[ページレイアウト] 欄の対象のページレイアウトをクリックします。
※ページレイアウトが複数ある場合はそれぞれ設定が必要です。

レイアウトの割り当て
品目マスタ
以下のテーブルは、プロファイルごとに割り当てられたページレイアウトを表示しています。

プロファイル	ページレイアウト
Chatter External User	品目マスタレイアウト
Chatter Free User	品目マスタレイアウト
Chatter Moderator User	品目マスタレイアウト
Identity User	品目マスタレイアウト
Minimum Access - Salesforce	品目マスタレイアウト
UMI 標準機 Platform ユーザ	品目マスタレイアウト
UMI 標準機 ユーザ	品目マスタレイアウト
システム管理者	品目マスタレイアウト
ソリューション管理者	品目マスタレイアウト
マーケティングユーザ	品目マスタレイアウト
契約 管理者	品目マスタレイアウト
標準 Platform ユーザ	品目マスタレイアウト
標準 ユーザ	品目マスタレイアウト

- 4) ページレイアウト個別のページが表示されます。追加する項目をドラッグ & ドロップで任意の場所に配置します。必須化する項目のプロパティを開き、必須フラグをONにします。
※品目マスタの追加項目配置例

品目マスタの詳細

項目	Delete Flg	ItemAbbreviation	Lot Control	QualityControlFlac	Ship Target Flc	Use Term	所有者
Delete Flg	<input checked="" type="checkbox"/>	ItemCode	Lot Numbering Timing	Receive Target Flc	Starting Date Set...	Valid Term	品番
External Item Code		Item Code	Order Division	Remarks	Tax Type	最終更新者	
Inventory Managem...		ItemName	Production No Gon...	Required Purchase...	Unit	作成者	

品目マスタの詳細

情報 (編集ページのみヘッダーを表示)

- 品番 サンプルテキスト
- Item Code サンプルテキスト
- QualityControlFlac サンプルテキスト
- Receive Target Flc サンプルテキスト
- Valid Term 7/31
- Starting Date Setting サンプルテキスト
- Tax Type サンプルテキスト
- Order Division サンプルテキスト
- Inventory Management Div サンプルテキスト
- Remarks サンプルテキスト
- Delete Flg
- ItemCode サンプルテキスト
- ItemName サンプルテキスト
- Unit サンプルテキスト
- Ship Target Flc
- Use Term 97/03
- Default Composition Pattern サンプルテキスト
- Production No Control サンプルテキスト
- Lot Control サンプルテキスト
- Lot Numbering Timing サンプルテキスト

※製造実績の項目を必須項目へ変更例

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ
製造実績

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびアクション
コンパクトレイアウト
項目セット
オブジェクト制限
レコードタイプ
条件

保存 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

項目
クイック検索 項目名

セクション	Completion Flag	Item	Production Count	Start Date Time	Warehousing Loc.
空白スペース	Go-ProductFlag	Item Name	Production Order	Total Defective P...	最終更新者
Available Deadline	Delivery Date	Lot No.	Production Result No	Unit	作成者
By-Product Flag	End Date Time	Number Of Good Pr...	Remarks	Use Deadline	製造実績No.

製造実績の詳細
編集 削除 コピー 所有者を変更 レコードタイプを変更 印刷用に表示 承認申請 カスタムボタン

情報 (編集ページのみヘッダーを表示)

製造実績No. GEN4-2004-001234

Item サンプルテキスト

Start Date Time 2022/05/29 14:45

Number Of Good Products 5.4135

Lot No. サンプルテキスト

Remarks サンプルテキスト

By-Product Flag

Production Order サンプルテキスト

Warehousing Loc. サンプルテキスト

End Date Time 2022/05/29 14:45

Total Defective Product 9.5009

Unit サンプルテキスト

Go-ProductFlag

空白スペース

プロパティ

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ
製造実績

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびアクション
コンパクトレイアウト
項目セット
オブジェクト制限

保存 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

項目
クイック検索 項目名

セクション	Completion Flag	Item	Production Count	Start Date Time	Warehousing Loc.
空白スペース	Go-ProductFlag	Item Name	Production Order	Total Defective P...	最終更新者
Available Deadline	Delivery Date	Lot No.	Production Result No	Unit	作成者
By-Product Flag	End Date Time	Number Of Good Pr...	Remarks	Use Deadline	製造実績No.

製造実績の詳細
項目プロパティ

情報 (編集ページのみヘッダーを表示)

製造実績No. GEN4-2004-001234

Item サンプルテキスト

Start Date Time 2022/05/29 14:45

Number Of Good Products 5.4135

End Date Time 参照のみ 必須項目

OK キャンセル

※雛形情報セクションを追加例

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ
管理項目マスタ

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびアクション
コンパクトレイアウト
項目セット
オブジェクト制限
レコードタイプ
条件

保存 | 適用 | 指定した形式でプレビュー... | キャンセル | 元に戻す | やり直し | レイアウトのプロパティ

項目 クイック検索 項目名

項目	Achievement Candi...	Correct Value	End Date	Free Formula	Measurement	Process	Repeat Interval	Standard Num
ボタン	Aspect Control	Cycle	Enter Result	Implementation Date	Method	Record (URL)	Resorce	Standard Qtd.
クイックアクション	Citation Standard...	Day	Execution Time	Implementation Month	Order	Record Label	Responsibility	Standard Unit
モバイルおよび Lightning のアクション	Abnormal Handling...	Correct Value	Default Resource	Formula	Management Classi...	Planned Cycle	Remarks	Standard Control
拡張ルックアップ								Standard Value
関連リスト								
レポートグラフ								

Record Label サンプルテキスト
Abnormal Handling サンプルテキスト
Standard Qtd. & Ref. サンプルテキスト

Record (URL) http://www.salesforce.com/p
Abnormal Handling (URL) http://www.salesforce.com/p
Citation Standard / Related Document http://www.salesforce.com/p

スケジュール設定
Validity
Timing サンプルテキスト
Start Date 2022/06/28
Implementation Month サンプルテキスト
Implementation Date サンプルテキスト

Planned Cycle サンプルテキスト
End Date 2022/06/28
Day サンプルテキスト
Execution Time サンプルテキスト

システム情報 (編集ページでのみヘッダーを表示)
作成者 サンプルテキスト
最終更新者 サンプルテキスト

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ
管理項目マスタ

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびアクション
コンパクトレイアウト
項目セット
オブジェクト制限
レコードタイプ
条件
検索レイアウト
リストビューボタンレイアウト
Restriction Rules
Scoping Rules
トリガ
フロートリガ
入力規則

保存 | 適用 | 指定した形式でプレビュー... | キャンセル | 元に戻す | やり直し | レイアウトのプロパティ

項目 クイック検索 項目名

項目	Achievement Candi...	Correct Value	End Date	Free Formula	Measurement	Process	Repeat Interval	Standard Num
ボタン	Aspect Control	Cycle	Enter Result	Implementation Date	Method	Record (URL)	Resorce	Standard Qtd.
クイックアクション	Citation Standard...	Day	Execution Time	Implementation Month	Order	Record Label	Responsibility	Standard Unit
モバイルおよび Lightning のアクション	Abnormal Handling...	Correct Value	Default Resource	Formula	Management Classi...	Planned Cycle	Remarks	Standard Control
拡張ルックアップ								Standard Value
関連リスト								
レポートグラフ								

Record Label サンプルテキスト
Abnormal Handling サンプルテキスト
Standard Qtd. & Ref. サンプルテキスト

Record (URL) http://www.salesforce.com/p
Abnormal Handling (URL) http://www.salesforce.com/p
Citation Standard / Related Document http://www.salesforce.com/p

スケジュール設定
Validity
Timing サンプルテキスト
Start Date 2022/06/28
Implementation Month サンプルテキスト
Implementation Date サンプルテキスト

Planned Cycle サンプルテキスト
End Date 2022/06/28
Day サンプルテキスト
Execution Time サンプルテキスト

システム情報 (編集ページでのみヘッダーを表示)
作成者 サンプルテキスト
カスタムリンク (編集ページでのみヘッダーを表示)

モバイルカード (Salesforce モバイルのみ) ⓘ

ここで拡張ルックアップとモバイル対応の Visualforce ページをドラッグして、それをモバイル

関連リスト

管理オーガニ
管理オーガニ-No.
サンプルテキスト

雛形情報セクションのプロパティ

セクション名 雛形情報

セクションヘッダーの表示位置 詳細ページ 編集ページ

レイアウト
 1列 2列

タブキーの順序
 左から右へ 上から下へ

OK キャンセル

5) 「保存」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web application interface for 'Item Master' (品目マスタ). The top navigation bar includes '設定' (Settings), 'ホーム' (Home), and 'オブジェクトマネージャ' (Object Manager). The main content area is titled '品目マスタ' and features a '保存' (Save) button highlighted in red. Below the button is a table with columns for '項目' (Item), 'Inventory Managem...', 'Item Code', 'Order Division', 'Ship Target Flag', 'Use Term', and '所有者' (Owner). The table contains several rows of data, including 'Inventory Managem...', 'Item Abbreviation', 'Lot Control', 'Receive Target Flag', 'Tax Type', and 'Unit'. A search bar is visible at the top of the table area.

3.6. ページレイアウトのアクション変更

下記表のオブジェクトに対して、アクションを設定します。
レコード詳細ページ等で表示されるボタンが変更されます。

オブジェクト	ページレイアウト	変更内容	項目	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
受注	UM販売管理 Sales Order レイアウト	追加	発注作成(snps_um__CreatePurchaseOrder)	—	●	—

<手順> (例) 受注生産

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。※ クイック検索ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウト」から該当のページレイアウトを選択します。



- 3) Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションの「上書きしてカスタマイズ」(レンチのアイコン)をクリックします。

Salesforce Classic パブリッシャーのクイックアクション

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション

このセクションのアクションは、Salesforce により定義済みです。定義済みアクションを上書きすれば、このレイアウトを使用する Lightning Experience およびモバイルアプリケーションページのカスタマイズされたアクションリストを設定できます。[Salesforce Classic パブリッシャーのクイックアクション] セクションでアクションをカスタマイズし、レイアウトを保存した場合、クリックして上書きすると、このセクションでそのセットのアクションがデフォルトにより継承されます。

- 4) ページレイアウト個別のページが表示されます。モバイルおよびLightningのアクションから項目をドラッグ & ドロップし、Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションセクション内の任意の場所に配置します。
※受注生産の配置例

保存 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

項目
ボタン
クイックアクション
モバイルおよび Lightning のアクション
拡張ルックアップ
関連リスト
レポートグラフ

クイック検索 モバイルアクション名

アンケート	メール	印刷用に表示	共有	所有者を変更	新規グループ
コピー	モバイルスマートアクション	活動の記録	共有階層	承認申請	新規ケース
ファイル	リンク	活動の記録	削除	新規ToDo	新規メモ
メール	レコードタイプを変更	感謝	質問	新規ToDo	新規リード

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション

編集 削除 新規行動 新規ToDo 活動の記録 投稿 ファイル

受注生産の詳細

標準ボタン
編集 削除 コピー 所有者を変更 レコードタイプを変更 印刷用に表示 共有 共有階層 承認申請

カスタムボタン

- 5) 「保存」ボタンをクリックします。

設定 オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ
受注生産

保存 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

項目
ボタン
クイックアクション
モバイルおよび Lightning のアクション
拡張ルックアップ
関連リスト
レポートグラフ

クイック検索 モバイルアクション名

アンケート	メール	印刷用に表示	共有	所有者を変更	新規グループ	新規行動
コピー	モバイルスマートアクション	活動の記録	共有階層	承認申請	新規ケース	新規行動
ファイル	リンク	活動の記録	削除	新規ToDo	新規メモ	新規取引先
メール	レコードタイプを変更	感謝	質問	新規ToDo	新規リード	新規取引先

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

3.7. ページレイアウトのセクション名変更

下記表に従い、割り当て済みページレイアウトに対してセクションを変更します

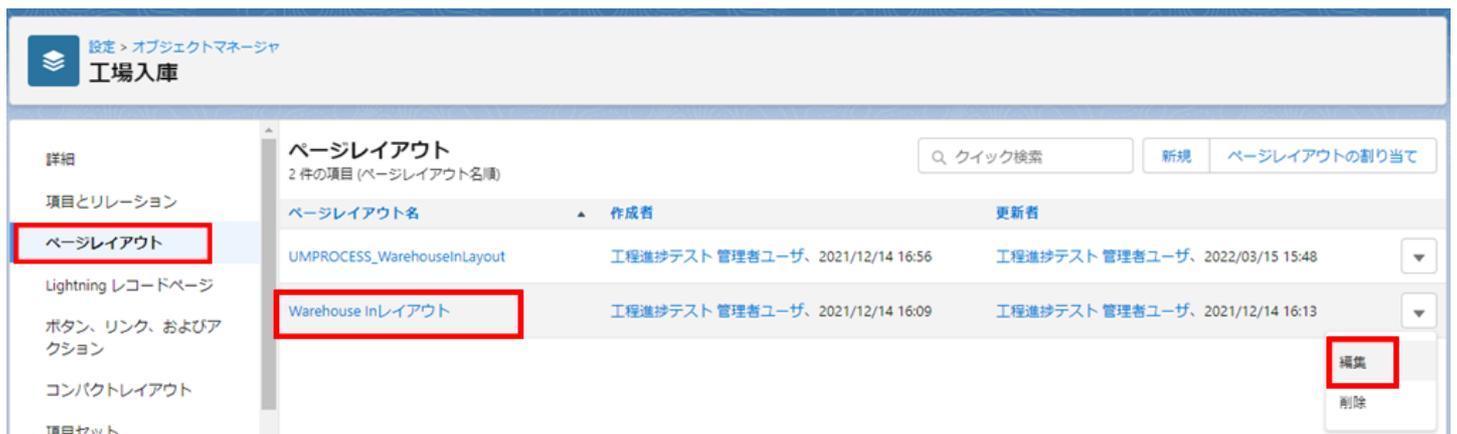
オブジェクト	ページレイアウト	変更前のセクション名	変更後のセクション名	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
工場入庫	<ul style="list-style-type: none"> Warehouse Inレイアウト UMPROCESS_WarehouseInLayout 	入荷予定情報	工場入庫予定情報	●	—	—

<手順>(例)工場入庫

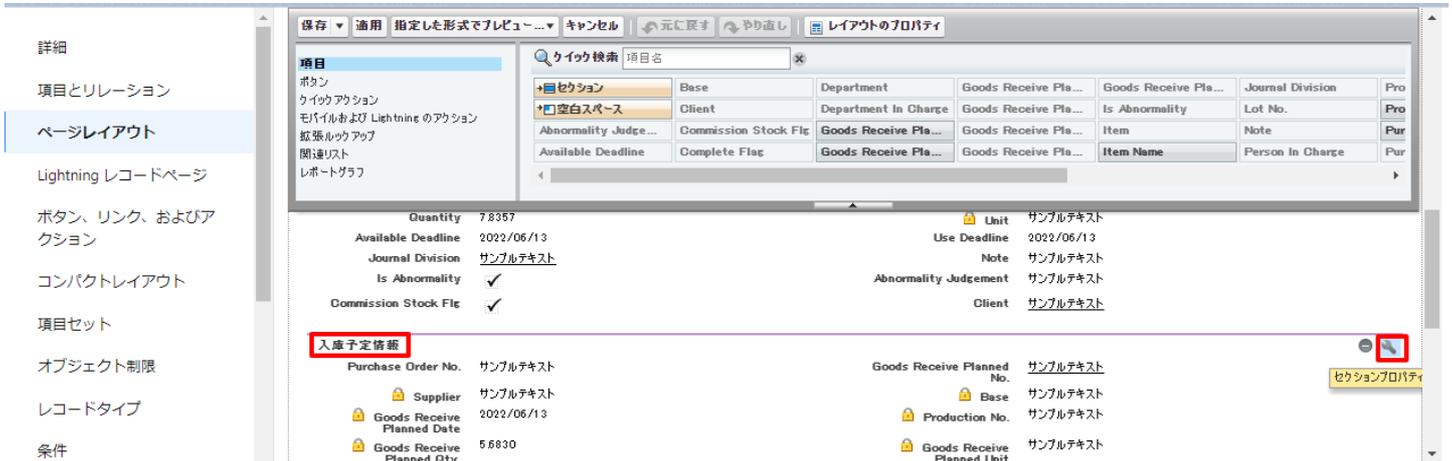
- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます



- 2) ページレイアウトをクリックし、該当のレイアウトの編集をクリック



3) 該当セクションの「レンチ」アイコンをクリックして[セクションプロパティ]を開きます。



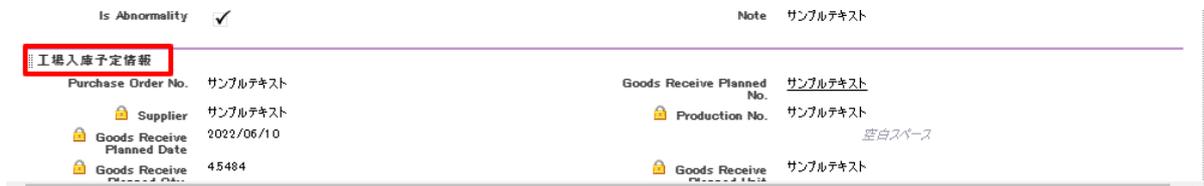
4) セクション名を変更し「OK」ボタンをクリックします。



5) 「保存」ボタンをクリックします。



6) セクション名が変更されていることを確認



3.8. オブジェクトの選択リスト項目の追加

下記表の選択リストに選択肢を追加します。

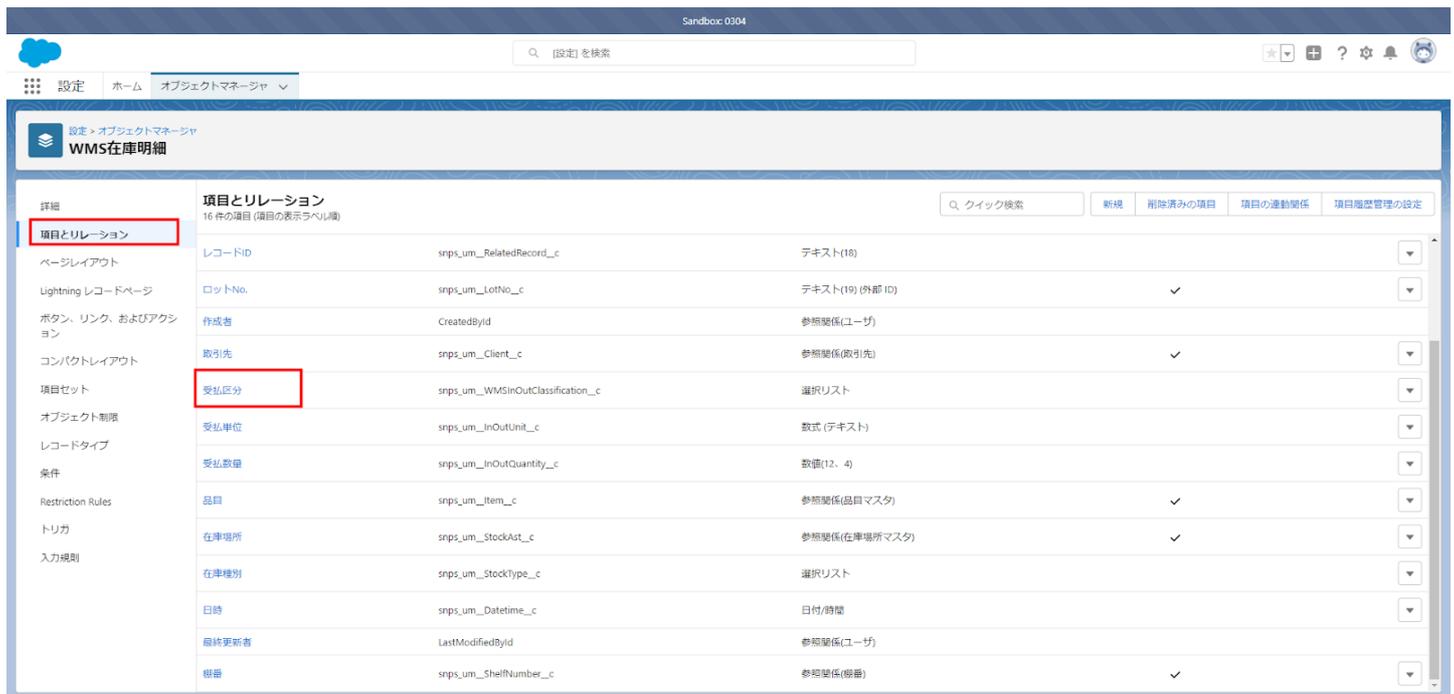
オブジェクト	選択リスト	変更内容	選択リスト値	API参照名	アプリケーション		
					工程進捗	販売購買	WMS
PL科目設定	伝票区分	項目追加	Advance Receipt Advance Payment	※API参照名の変更は不要	—	●	—

<手順> (例)WMS在庫明細の受払区分に項目を追加

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「項目とリレーション」をクリックし、[項目とリレーション] ページから対象の選択リスト項目をクリックします。



3) 対象の選択リスト項目のページが表示されます。[値] セクションの「新規」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'WMS在庫明細' (WMS Inventory Detail) settings page. The 'Value' section is highlighted with a red box. Within this section, the 'New' button is highlighted with a yellow box. The table below shows the current values:

アクション	値	API 参照名	デフォルト	デフォルトの色	更新者
編集 削除 無効化	Shipping	Shipping	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程連絡アシスト 管理ユーザー, 0000/00/00 10:59
編集 削除 無効化	Picking	Picking	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程連絡アシスト 管理ユーザー, 0000/00/00 10:59
編集 削除 無効化	Inventory Checklist	Inventory Checklist	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程連絡アシスト 管理ユーザー, 0000/00/00 10:59
編集 削除 無効化	StockAdjustment	StockAdjustment	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程連絡アシスト 管理ユーザー, 0000/00/00 11:54

4) [選択リスト値の追加] ページが表示されます。入力欄に追加する選択肢を入力し、「保存」ボタンをクリックします。
※入力欄には複数の選択肢を一括入力することができます。改行して入力してください。

The screenshot shows the '選択リスト値の追加 受払区分' (Add Selection List Value) page. The input field is highlighted with a red box, and the '保存' (Save) button is highlighted with a red box. The page contains the following instructions:

以下01以上の選択リスト値を追加します。値は1行につき1つ存在する必要があります。値のラベルとAPI参照名の両方で使用されます。
値が、無効な値のAPI参照名と一致する場合、その値は以前のラベルと共に再度有効になります。
値が、無効な値のラベルと一致し、API参照名と一致しない場合、新しい値が作成されます。

3.9. オブジェクトの選択リスト項目の翻訳

下記表の選択リストに追加された選択肢に対して、翻訳表示する値を登録します。

オブジェクト	選択リスト	マスタ選択リスト値の表示ラベル	選択リスト値の表示ラベルの翻訳		アプリケーション		
			日本語	英語	工程進捗	販売購買	WMS
PL科目設定	伝票区分	Advance Receipt	前受金	Advance Receipt	—	●	—
		Advance Payment	前払金	Advance Payment	—	●	—
債権奉行IF	ステータス	cancelled	キャンセル	cancelled	—	●	—
債務奉行IF	ステータス	cancelled	キャンセル	cancelled	—	●	—

〈手順〉 (例) WMS在庫明細の受払区分の日本語翻訳

- 1) 設定メニューより、ホーム > 「翻訳」をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「翻訳」と入力すると簡単に見つかります。
- 2) [翻訳] ページが表示されます。検索条件の 言語を「日本語」、設定コンポーネントを「選択リスト値」、オブジェクトを 対象のオブジェクト に設定します。
- 3) 選択したオブジェクトの選択リスト項目が表示されます。翻訳する選択リスト項目の左側にある「+」をクリックします。

The screenshot shows the '設定 翻訳' (Settings Translation) page. The search criteria are: 言語 (Language) set to '日本語', 設定コンポーネント (Setting Component) set to '選択リスト値', and オブジェクト (Object) set to 'WMS在庫明細'. Below the search criteria, there is a table with columns for 'マスタ選択リスト値の表示ラベル' (Master List Value Label) and '選択リスト値の表示ラベルの翻訳' (List Value Label Translation). The table shows '受払区分' (Advance Receipt/Payment) under the master label, and a message '項目が選択されていません' (No items selected) under the translation column.

- 4) 選択した項目のリスト値が展開されます。
表示ラベルの翻訳欄をダブルクリックし、翻訳表示する値を入力します。
- 5) 「保存」ボタンをクリックします。

検索条件を選択します。

言語: 日本語
 認定コンポーネント: 選択リスト値
 オブジェクト: WMS在庫明細
 無効な値の表示:

保存 キャンセル

マスタ選択リスト値の表示ラベル	選択リスト値の表示ラベルの翻訳	変更あり
受払区分		
ChildItemConsumptionActualResult	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
ChildItemRequiredQuantity		<input type="checkbox"/>
Inventory Checking	棚卸	<input type="checkbox"/>
InventoryMovement		<input type="checkbox"/>
LotChange		<input type="checkbox"/>
ManufacturingResults		<input type="checkbox"/>
Picking	出荷梱出	<input type="checkbox"/>
ProvideActualResult		<input type="checkbox"/>
Shelving	入荷梱入	<input type="checkbox"/>
ShipInPlanned		<input type="checkbox"/>
ShipOut		<input type="checkbox"/>
StockAdjustment		<input type="checkbox"/>
WarehousingResults		<input type="checkbox"/>
WorkManagementResults		<input type="checkbox"/>

3.10. マスタ移行(品目単価マスタ⇒単価マスタ)

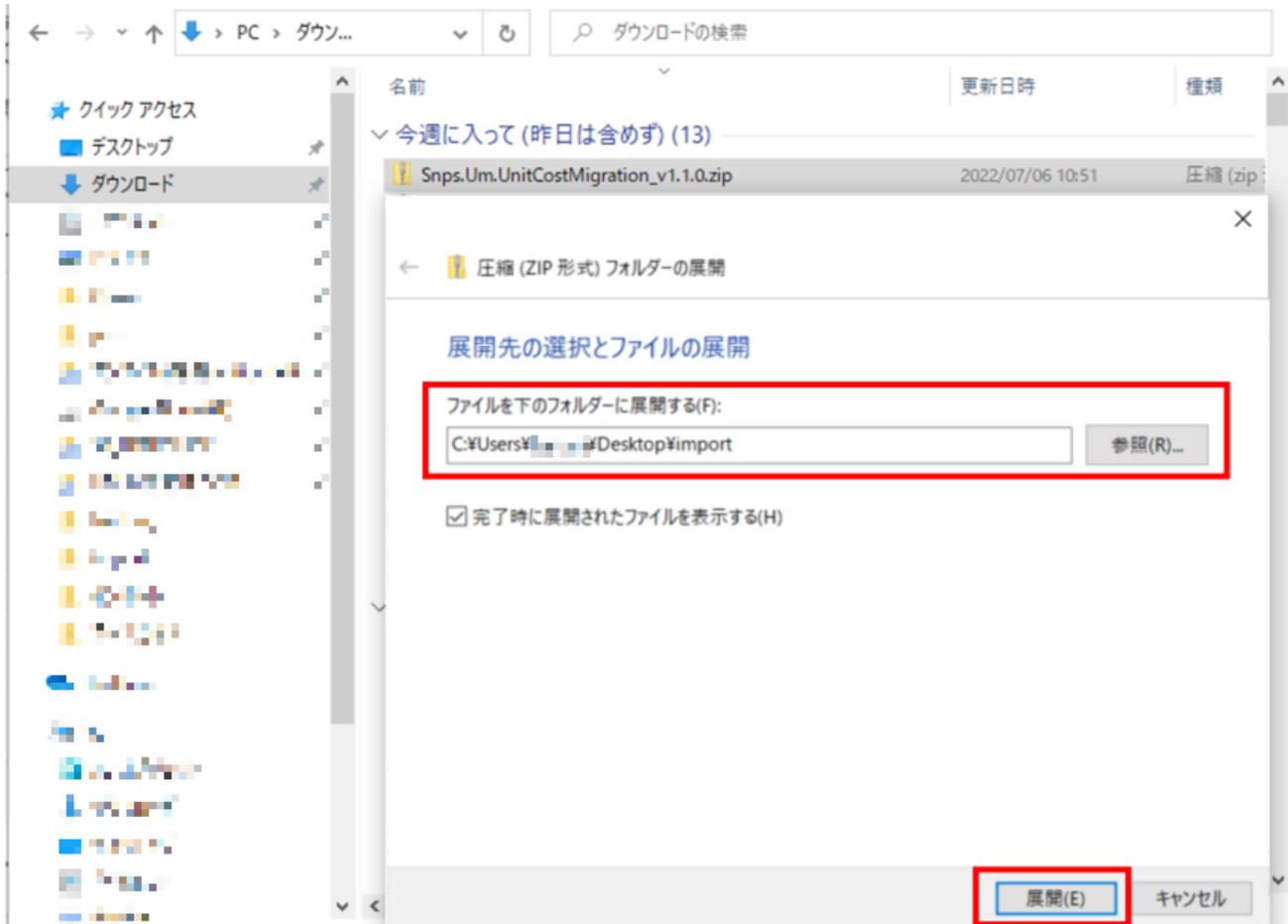
下記の設定手順で、品目単価マスタから、単価マスタへのマスタ移行を行います。

<事前準備>

- 1) zipファイルのダウンロード、展開

「Snps.Um.UnitCostMigration_v1.1.0.zip」のzipファイルを、ダウンロードし、任意の場所に展開します。

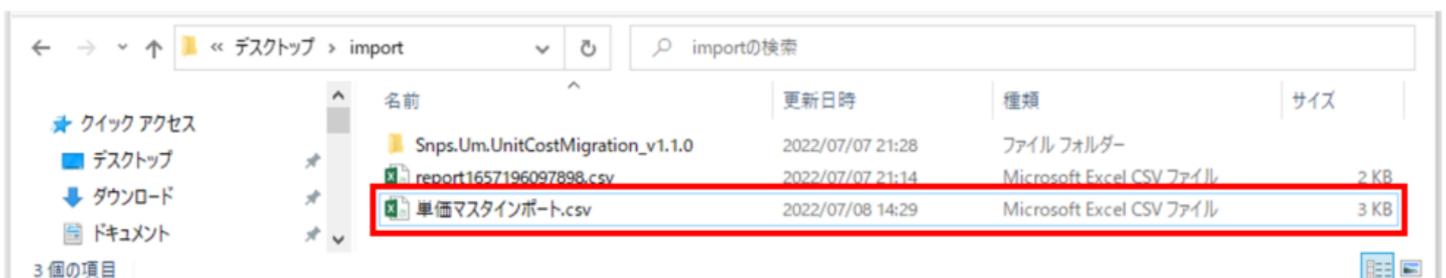
例) デスクトップに「import」フォルダを作成し、そこにzipファイルを展開したい場合



- 2) インポート用のcsvファイルの作成

任意のフォルダに単価マスタインポート用のcsvファイルを作成します。

例) デスクトップに「import」フォルダを作成し、そこにcsvファイルを作成したい場合



3.10.1. マスタ移行設定

- 1) 「レポートタブ>すべてのフォルダ>UMLレポート」より「【マスタ移行用】品目単価マスタレポート」を選択します。

UM販売購買 受注見積 受注 受注生産依頼 受注生産解除 出荷指図 出荷実績 売上 請求 請求締 請求締解除 購買オーダー 購買見積 レポート さらに表示

レポート
すべてのフォルダ > UMLレポート

14 個の項目

レポート	名前	説明	フォルダ	作成者	作成日	登録済み
最近	【マスタ移行用】品目単価マスタレポート	品目単価マスタ-単価マスタ移行用のレポート	UMLレポート	User User	2022/7/7 14:18	
自分が作成	買掛残高	買掛残高レポート	UMLレポート	User User	2022/6/28 12:41	
非公開レポート	債務残高	債務残高レポート	UMLレポート	User User	2022/6/28 12:41	
公開レポート	仕入先元帳	仕入先元帳レポート	UMLレポート	User User	2022/6/28 12:41	
すべてのレポート	支払残高	支払残高レポート	UMLレポート	User User	2022/6/28 12:41	
フォルダ	出荷実績	出荷実績明細が関連する出荷実績 レポート	UMLレポート	User User	2022/6/27 15:54	
	得意先元帳	得意先元帳レポート	UMLレポート	User User	2022/6/27 15:54	
すべてのフォルダ	請求残高	請求残高 レポート	UMLレポート	User User	2022/6/27 15:54	
	回収残高	回収残高 レポート	UMLレポート	User User	2022/6/27 15:54	
自分が作成	売掛残高	売掛残高レポート	UMLレポート	User User	2022/6/27 15:54	
自分と共有	在庫一覧 (在庫場所別)	在庫場所別の在庫を参照するレポート	UMLレポート	User User	2022/6/23 19:33	
お気に入り	在庫一覧 (品目ロット別)	品目ロット別の在庫を参照するレポート	UMLレポート	User User	2022/6/23 19:33	
すべてのお気に入り	【廃止】在庫一覧 (在庫場所別)	在庫場所別の在庫を参照するレポート	UMLレポート	User User	2022/6/23 19:33	
	【廃止】在庫一覧 (品目ロット別)	品目ロット別の在庫を参照するレポート	UMLレポート	User User	2022/6/23 19:33	

- 2) 「▼ボタン>エクスポート」を選択します。

レポート: 品目単価マスタ
【マスタ移行用】品目単価マスタレポート
品目単価マスタ-単価マスタ移行用のレポート

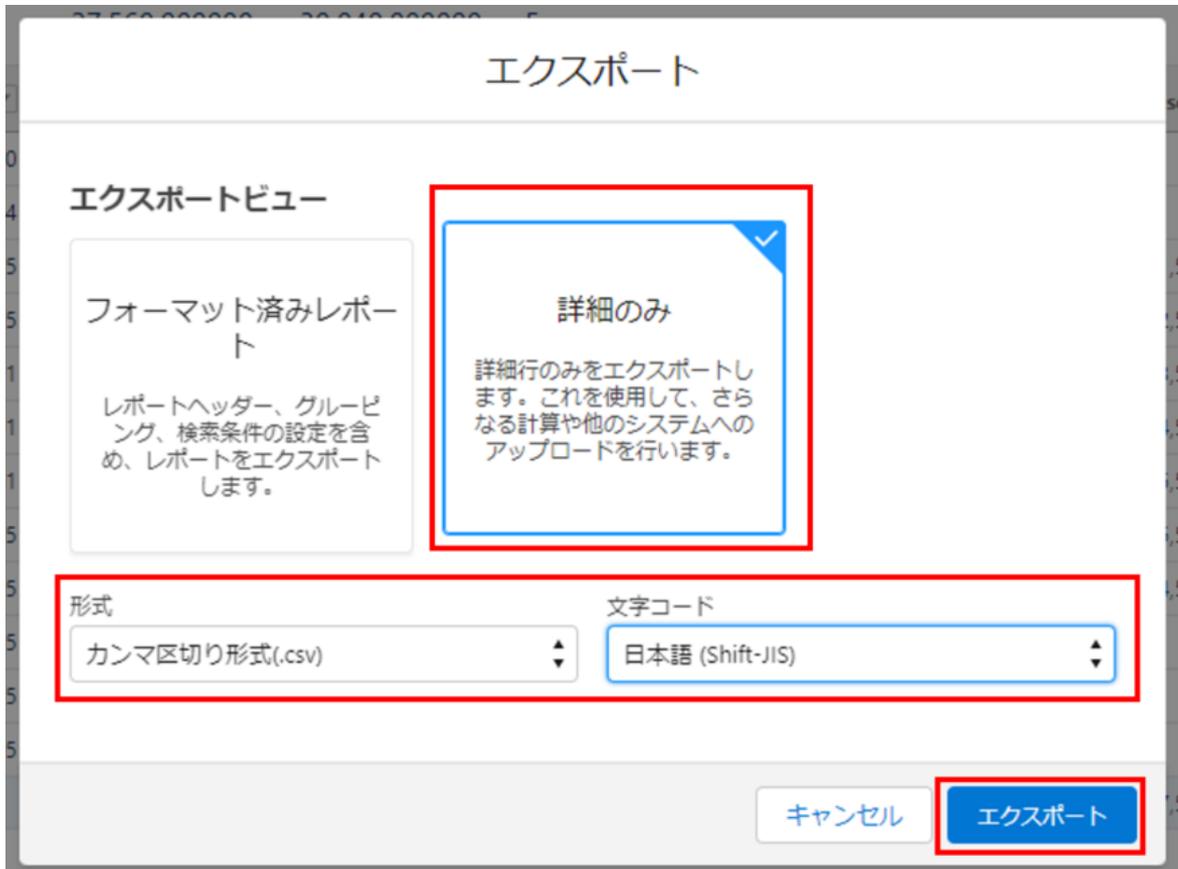
合計レコード数 合計 仮販売単価フラグ 合計 販売単価 合計 仮仕入単価フラグ 合計 仕入単価 合計 原価単価 合計 要購買見積フラグ

16 8 15,087.700000 7 8,832.810000 12,489.740000 0

	品目単価マスタ: 品目単価№ ↑	品目	通貨	品目規格	適用開始日	適用終了日	仮販売単価フラグ	販売単価	仮仕入単価フラグ	仕入単価	原価単価	要購買見積フラグ	仕
1	IP-00000	テスト品目A名称	JPY	-	2021/08/13	2022/12/13	<input type="checkbox"/>	12.000000	<input checked="" type="checkbox"/>	7.000000	10.000000	<input type="checkbox"/>	-
2	IP-00001	テスト品目B名称	JPY	-	2021/08/13	2022/12/13	<input checked="" type="checkbox"/>	120.000000	<input type="checkbox"/>	70.000000	100.000000	<input type="checkbox"/>	-
3	IP-00002	テスト品目C名称	JPY	-	2021/08/13	2022/12/13	<input checked="" type="checkbox"/>	1,200.000000	<input checked="" type="checkbox"/>	700.000000	1,000.000000	<input type="checkbox"/>	-
4	IP-00003	テスト品目D名称	JPY	-	2021/08/13	2022/12/13	<input type="checkbox"/>	12,000.000000	<input type="checkbox"/>	7,000.000000	10,000.000000	<input type="checkbox"/>	-
5	IP-00004	テスト品目E名称	JPY	-	2021/08/13	2022/12/13	<input type="checkbox"/>	600.000000	<input checked="" type="checkbox"/>	350.000000	500.000000	<input type="checkbox"/>	-
6	IP-00005	テスト品目A名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input checked="" type="checkbox"/>	0.120000	<input type="checkbox"/>	0.070000	0.100000	<input type="checkbox"/>	-
7	IP-00006	テスト品目B名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input checked="" type="checkbox"/>	1.200000	<input checked="" type="checkbox"/>	0.700000	1.000000	<input type="checkbox"/>	-
8	IP-00007	テスト品目C名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input type="checkbox"/>	11.990000	<input type="checkbox"/>	6.990000	9.990000	<input type="checkbox"/>	-
9	IP-00008	テスト品目D名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input type="checkbox"/>	119.820000	<input checked="" type="checkbox"/>	69.900000	99.850000	<input type="checkbox"/>	-
10	IP-00009	テスト品目E名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input checked="" type="checkbox"/>	5.990000	<input type="checkbox"/>	3.490000	4.990000	<input type="checkbox"/>	-
11	IP-00010	テスト品目A名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input checked="" type="checkbox"/>	0.790000	<input type="checkbox"/>	0.460000	0.660000	<input type="checkbox"/>	-
12	IP-00011	テスト品目B名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input checked="" type="checkbox"/>	7.900000	<input checked="" type="checkbox"/>	4.610000	6.580000	<input type="checkbox"/>	-
13	IP-00012	テスト品目C名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input type="checkbox"/>	78.950000	<input type="checkbox"/>	46.050000	65.790000	<input type="checkbox"/>	-
14	IP-00013	テスト品目D名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input type="checkbox"/>	789.470000	<input checked="" type="checkbox"/>	460.520000	657.890000	<input type="checkbox"/>	-
15	IP-00014	テスト品目E名称	USD	-	2021/08/10	2022/12/13	<input checked="" type="checkbox"/>	39.470000	<input type="checkbox"/>	23.020000	32.890000	<input type="checkbox"/>	-

別名で保存
保存
登録
エクスポート
削除
ダッシュボードに追加

- 3) エクスポートビュー「詳細のみ」、形式「カンマ区切り(.csv)」、文字コード「日本語(Shift-JIS)」を選択し、エクスポートボタンを押下します。ここで出力されたレポートは後の工程で使用します。



- 4) コマンドプロンプトを起動し(Windowsキー + R → 「cmd」と入力して実行)、事前準備で用意したバッチファイルの配置されているフォルダへ移動します。コマンドプロンプト上で実行するコマンドは以下の通りです。
`cd (バッチのフォルダのパス)`

例) デスクトップに「import」フォルダを作成し、そこにバッチファイルの配置されているフォルダを置いた場合

```
コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.19044.1766]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\Users\¥¥¥¥¥¥¥¥¥¥>cd Desktop¥import¥Snps. Um. UnitCostMigration_v1.1.0
C:\Users\¥¥¥¥¥¥¥¥¥¥\Desktop¥import¥Snps. Um. UnitCostMigration_v1.1.0>
```


- 6) 【任意設定】単価マスタに「拠点」「工程順序」「数量別品目単価あり」を設定したい場合は、手動でインポート用のcsvファイルに記載してください。(上記3項目は品目単価マスタには無い項目です)
※保存時は、ファイルの種類を「CSV(カンマ区切り)」で保存します。

項目名	入力内容
拠点	拠点マスタの「拠点」の名称
工程順序	数値3桁以内
数量別品目単価あり	数量別品目単価ありの場合「1」、無しの場合「0」

品目	通貨	拠点	取引先	単価区分	品目規格	適用開始日	適用終了日	仮単価	フラ単価	原価単価	要購買見積	工程順序	数量別品目単価あり
テスト品目A名称	JPY	大阪		Purchase price		2021/8/13	2022/12/13	1	7	10	0	1	1
テスト品目A名称	JPY	大阪		Sales price		2021/8/13	2022/12/13	0	12	10		1	1
テスト品目B名称	JPY	大阪	テスト仕入	Purchase price		2021/8/13	2022/12/13	0	70	100	0	2	1
テスト品目B名称	JPY	大阪		Sales price		2021/8/13	2022/12/13	1	120	100		2	1
テスト品目C名称	JPY	大阪		Purchase price		2021/8/13	2022/12/13	1	700	1000	0	3	0
テスト品目C名称	JPY	大阪		Sales price		2021/8/13	2022/12/13	1	1200	1000		3	0
テスト品目D名称	JPY	大阪	テスト仕入	Purchase price		2021/8/13	2022/12/13	0	7000	10000	0	4	0
テスト品目D名称	JPY	大阪		Sales price		2021/8/13	2022/12/13	0	12000	10000		4	0
テスト品目E名称	JPY	大阪		Purchase price		2021/8/13	2022/12/13	1	350	500	0	5	1
テスト品目E名称	JPY	大阪		Sales price		2021/8/13	2022/12/13	0	600	500		5	1
テスト品目A名称	USD	東京		Purchase price		2021/8/10	2022/12/13	0	0.07	0.1	0		

※その他、品目単価マスタ既存の項目も手動で修正することは可能ですが、以下の点にご留意ください。

項目名	留意事項
品目	品目マスタの「品目」の名称を設定
通貨	通貨マスタの「通貨」の名称を設定
取引先	単価区分が「Purchase Price(仕入単価)」のデータに対してのみ、設定可能 (取引先には、取引先の「取引先」の名称を設定)
要購買見積フラグ	

- 7) 単価マスタのタブを開き、「インポート」ボタンを選択します。

The screenshot shows the 'UM販売購買 マスタ' (UM Sales Purchase Master) page. In the top navigation bar, the '単価マスタ' (Unit Price Master) tab is highlighted with a red box. Below the navigation bar, the 'インポート' (Import) button is also highlighted with a red box. The page displays a list of unit price master items with columns for '品目' (Item), '拠点' (Base), '取引先' (Supplier), '単価' (Unit Price), '単価区分' (Unit Price Category), '要購買見積' (Purchase Estimate), and '仮単価' (Temporary Unit Price).

8) 以下の内容を選択し、「次へ」ボタンを押下します。

データの種類: カスタムオブジェクト > 単価マスタ

レコードの処理: 新規レコードを追加

取引先参照項目: 取引先 名前

拠点参照項目 : 拠点マスタ 名前

通貨参照項目 : 通貨マスタ 名前

品目参照項目 : 品目マスタ 名前

ワークフロールールおよびプロセス: チェックオン

データの場合

ファイル : 5) or 6) で作成した単価マスタインポート用のcsvファイル

文字コード : 日本語 Windows

値の区切り文字: カンマ

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

もうすぐです

データを選択 対応付けを編集 インポートを開始

インポートしているデータの種類は?

標準オブジェクト カスタムオブジェクト

単価マスタ

レコードをどのように処理しますか?

新規レコードを追加

一致条件: --なし--

ファイル内のどのユーザ項目を、レコード所有者の指定に利用しますか? --なし--

取引先参照項目を設定するためにファイルのどの取引先項目を照合しますか? 取引先 名前

拠点参照項目を設定するためにファイルのどの拠点マスタ項目を照合しますか? 拠点マスタ 名前

通貨参照項目を設定するためにファイルのどの通貨マスタ項目を照合しますか? 通貨マスタ 名前

品目参照項目を設定するためにファイルのどの品目マスタ項目を照合しますか? 品目マスタ 名前

ワークフロールールおよびプロセスを適用しますか? 新規レコードおよび更新されたレコードにワークフロールールおよびプロセスを適用

データはどこにありますか?

ファイル 単価マスタインポート.csv

文字コード 日本語 Windows

値の区切り文字 カンマ

CSV

キャンセル 前へ 次へ

- 9) 項目の対応付けを確認し、正しく対応付けされていることを確認し、「次へ」ボタンを押下します。
 ※対応付けが正しく行われていない場合、「変更」を選択し、対応付けの編集を行ってください。
 ※csvファイルがカンマ区切りで保存されていない場合、正しく対応付けが行われない可能性があります。

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

もう少して完了です

データを選択 対応付けを編集 インポートを開始

項目の対応付けの編集: 単価マスタ
 既得の Salesforce 項目にファイルが自動的に対応付けられましたが、必要に応じて対応付けを編集できます。対応付けられていない項目はインポートされません。

編集	対応付けられた Salesforce オブジェクト	CSV ヘッダー	例	例	例
変更	品目	品目	テスト品目A名称	テスト品目A名称	テスト品目B名称
変更	通貨	通貨	JPY	JPY	JPY
変更	拠点	拠点	大阪	大阪	大阪
変更	取引先	取引先			テスト仕入先
変更	単価区分	単価区分	Purchase price	Sales price	Purchase price
変更	品目規格	品目規格			
変更	適用開始日	適用開始日	2021/8/13	2021/8/13	2021/8/13
変更	適用終了日	適用終了日	2022/12/13	2022/12/13	2022/12/13
変更	仮単価フラグ	仮単価フラグ	1	0	0
変更	単価	単価	7	12	70
変更	原価単価	原価単価	10	10	100
変更	要購買見積フラグ	要購買見積フラグ	0		0
変更	工程順序	工程順序	1	1	2
変更	数量別品目単価あり	数量別品目単価あり	1	1	1

キャンセル 前へ **次へ**

- 10) 内容を確認し、問題なければ「インポートを開始」を押下します。

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

準備完了です

データを選択 対応付けを編集 インポートを開始

確認してインポートを開始
 インポート情報を確認し、[インポートを開始] をクリックします。

このページのヘルプ

選択内容: インポート 含まれる内容: インポート 含まれない内容:

単価マスタ ✓ 新規レコードを追加 ✓ ✓	対応付けられた項目 14	対応付けられていない項目 0
-----------------------------	------------------------	--------------------------

キャンセル 前へ **インポートを開始**

- 11) 「一括データ読み込みジョブ」より、状況を確認し、状況が「完了」になっていれば、品目単価マスタ→単価マスタの移行作業が完了です。
単価マスタを確認し、正しくマスタ登録されているかご確認ください。
インポートに失敗した場合、「結果を表示」よりエラー内容をご確認ください。

⚙️
設定

一括データ読み込みジョブ

一括データ読み込みジョブ
7500p000003ZlhF このページのヘルプ

一括データ読み込みジョブの詳細を参照します。

◀ 最後に見いたビュー: 一括データ読み込みジョブ

一括データ読み込みジョブの詳細 再読み込み

ジョブ ID	7500p000003ZlhF	ジョブの種類	一括 V1	状況	クローズ
実行者	User_User	実数子	挿入	合計処理時間 (ミリ秒)	565
開始時刻	2022/07/08 14:52 JST	キューにあるバッチ数	0	API 有効処理時間 (ミリ秒)	477
終了時刻	2022/07/08 14:52 JST	処理中のバッチ数	0	Apex 処理時間 (ミリ秒)	84
完了までの時間 (hh:mm:ss)	00:01	完了したバッチ数	1		
オブジェクト	単価マスタ	失敗したバッチ数	0		
外部 ID 項目		進行状況	100%		
コンテンツタイプ	CSV	処理済みレコード	32		
同時実行モード	並列	レコードの失敗	0		
API バージョン	55.0	再試行回数	0		

再読み込み

バッチ

要求を表示	結果を表示	バッチ ID	開始時刻	終了時刻	合計処理時間 (ミリ秒)	API 有効処理時間 (ミリ秒)	Apex 処理時間 (ミリ秒)	処理済みレコード	レコードの失敗	再試行回数	状態メッセージ	状況
要求を表示	結果を表示	7510p0000080e4v	2022/07/08 14:52	2022/07/08 14:52	565	477	84	32	0	0		完了

Confidential

© Synapse Innovation Inc.

43